

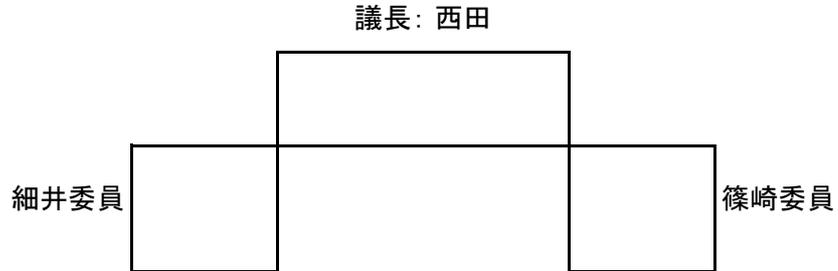
令和3年度 第1回千葉県博物館協議会会議
配布資料一覧

- ・ 座席表
- ・ 次第
- ・ 出席者名簿（協議会委員名簿、職員名簿）
- ・ 議事資料 県立博物館・美術館における学校教育及び研究機関・団体との連携
（各館による説明資料）

参考資料

- ・ 博物館協議会傍聴要領
- ・ 県立博物館・美術館の施設概要と現況
- ・ 「県立博物館・美術館の今後の在り方」について（第三次答申）
- ・ 県立博物館・美術館 自己評価資料

令和3年度 第1回千葉県博物館協議会座席表 座席表



傍
聴

オンライン出席

高橋 委員 (副議長)
前林 委員
湯浅 委員
関沢 委員
米本 委員

オンライン出席

美術館
現代産業科学館
関宿城博物館
房総のむら

倉原 館長
鈴木輝人 館長
鈴木淳一 館長
望月 館長



中
古央
泉博
館物
館長館

令和3年度 第1回千葉県博物館協議会会議

日 時 令和3年8月26日(木)
午 後 午前10時～
会 場 千葉県立中央博物館講堂
(ズームによるオンライン)

次第

1 開会

2 あいさつ

中央博物館館長

3 行政説明

文化財課長

4 議事

(1) 県立博物館・美術館における学校教育および研究機関・団体との連携について

- ・学校教育(小・中・高)との連携
- ・研究機関・大学・団体との連携

(2) その他

5 諸連絡

6 閉会

千葉県博物館協議会委員 名簿

No.	領域	氏名	所属等
1	学校教育	まえばやし のりこ 前林 典子	酒々井町立大室台小学校校長
2	学校教育	ゆり ともこ 由利 知子	千葉市立幕張中学校校長
3	社会教育	しのざき みちなり 篠崎 道成	市川市幸公民館館長
4	家庭教育	ほそい かずみ 細井 和美	千葉県子ども会育成連合会専門委員
5	学識経験者	ゆあさ はるひさ 湯浅 治久	専修大学文学部教授
6	学識経験者	しばた よしき 柴田 良貴	筑波大学名誉教授
7	学識経験者	にしだ はるふみ 西田 治文	中央大学理工学部教授
8	学識経験者	せきざわ まゆみ 関沢 まゆみ	国立歴史民俗博物館教授・副館長
9	学識経験者	たかはし まさし 高橋 正	東邦大学名誉教授
10	学識経験者	よねもと まこと 米本 信	一般財団法人 NHK サービスセンター 元理事長

(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

令和3年度 第1回千葉県博物館協議会会議

千葉県立美術館・博物館長

館名	職名	氏名
千葉県立美術館	館長	倉原 敏哉
千葉県立中央博物館	館長	古泉 弘志
千葉県立現代産業科学館	館長	鈴木 輝人
千葉県立関宿城博物館	館長	鈴木 淳一
千葉県立房総のむら	館長	望月 賢二

千葉県教育委員会

部課名	職名	氏名
教育振興部文化財課	課長	田中 文昭
教育振興部文化財課	主幹兼学芸振興室長	立和名 明美

千葉県立美術館・博物館職員

館名	職名	氏名
千葉県立美術館	普及課長	鈴木 敬子
千葉県立中央博物館	副館長	植野 英夫
千葉県立現代産業科学館	学芸課長	竹内 洋子
千葉県立現代産業科学館	普及課長	植野 百代
千葉県立関宿城博物館	学芸課長	尾崎 晃

事務局

館名	職名	氏名
千葉県立中央博物館	企画調整課長	島立 理子
	上席研究員	相原 康平
	上席研究員	吹春 俊光
	研究員	水野 大樹
	研究員	石井 友菜

議事資料

「県立博物館・美術館における学校教育及び研究機関・団体との連携」 (各館による説明資料)

●県立美術館	・・・・・・・・・・	2	頁
●中央博物館	・・・・・・・・・・	3～4	
●現代産業科学館	・・・・・・・・・・	5～6	
●関宿城博物館	・・・・・・・・・・	7	
●県立房総のむら	・・・・・・・・・・	8	

●県立美術館

1 学校教育（小・中・高）との連携

- 1) 学校団体の受け入れ（令和2年度：中止／3年度：高等学校86名）
- 2) ケンビーおもしろ創作・鑑賞教室（来館した学校団体向けに実施）
令和元年度：10件（幼1園、小3校、中3校、特支3校…計231名）
令和2年度：中止
- 3) 学習キットの貸出
令和元年度：16件（日本画素材BOX 1件・ビルダーカード 12件・複製画 2件・バーチャルミュージアム 1件）
令和2年度：1件（日本画素材BOX 1件）
令和3年度：3件（ビルダーカード 3件）
- 4) 出張授業（令和2年度：中止／3年度：1件）
- 5) 中学校職場体験/高校生のための美術館セミナー（インターンシップ）/博物館実習
中学校職場体験 令和元年度：10校26名（中学校）／2・3年度：中止
高校生のための美術館セミナー 令和元年度：6校8名／2・3年度：中止
博物館実習 令和2年度：10名／3年度：13名
- 6) 千葉県立幕張総合高等学校美術館講座
令和元年度：4名／2年度：中止／3年度：3名
- 7) ミュージアムコンサート（県立千葉女子高等学校オーケストラ部）
令和3年度：サマーコンサート 146名/クリスマスコンサート予定
- 8) 教師のためのアートガイダンス/千葉市中堅教諭等資質向上研修社会体験研修
教師のためのアートガイダンス 令和元年度：26名／2年度：中止／3年度：2名
千葉市中堅教諭等資質向上研修社会体験研修
令和元年度：6名／2年度：中止／3年度：7名

2 研究機関・大学・団体との連携

- 1) 他の博物館・美術館などとの連携
 - ①近隣美術館連絡会（千葉市美術館、佐倉市立美術館、DIC川村記念美術館、成田山書道美術館、当館）との連携・・・情報交換およびイベント等の実施
- 2) 研究機関・大学・団体などとの連携
 - ①千葉大学教育学部小橋研究室
 - ◎こどもの日ワークショップ（令和3年度）
 - ・つなげてのぼして（48名）
 - ・布でつくる小さな絵本（13名）
 - ◎クリスマスワークショップ（令和3年度実施予定）
 - ・冬のおうち時間を楽しもう
 - ◎スプリングワークショップ（令和3年度実施予定）
 - ・春を見つけよう
 - ②千葉大学教育学部加藤研究室
 - ◎100人ワークショップ（令和元年度 中学5校/2年度 中止/3年度実施予定）
 - ・等身大から始めよう
 - ③植草学園大学発達教育学部森高研究室
 - ◎クリスマスワークショップ（令和2年度）
 - ・身近なものでつくってみよう
 - ・美術館ですてきな色を見つけて絵を描こう
 - ◎県民の日スペシャルワークショップ（令和3年度中止）
 - ・ぺったんこアート

●中央博物館

1 学校教育（小・中・高）との連携

博物館内の講座観察会以外に以下のような活動をおこなっている。

- 1) 小学校団体の受け入れ・展示室（R2年度）：中央博（小学校、10回 280人）；大利根分館（小学校、9回 270人）；大多喜城分館（小中学校、7回 191人、展示解説：中学校 2回 75人）
- 2) 学習キットの貸出：大利根分館「古い道具と昔の暮らし」（R2年度：14回 6432人）；大多喜城分館「甲冑・小袖」（R2年度はコロナのため中止）；海博「磯観察キット」（R2年度はコロナのため中止）
- 3) 川のフィールド調査隊（大利根分館）：
「プールでいきもの観察」（新島小学校）（R2年度：中止）
「水郷民俗調査隊」（新島中学校）（R2年度：中止）
- 4) 甲冑試着体験（大多喜城分館）：（R2年度はコロナのため中止）
- 5) 勝浦市立興津小学校・総合的な学習の時間（海博）：（R2年度：のべ5人）
- 6) 小中学校（勝浦市内）への海博紹介コーナー設置（海博）
- 7) 大多喜高校魅力化コンソーシアム（出前授業）（大多喜城分館）：
（R2年度はコロナのため中止）
- 8) お茶席（大多喜城分館）：大多喜高校茶道部（R2年度はコロナのため中止）
- 9) SSH（文部科学省、スーパーサイエンスハイスクール）（本館）：
（R2年度：県立船橋高校1件）
- 10) 博物館実習/インターンシップ/職場体験（本館・分館）：
（R2年度はコロナのため本館・分館とも中止）
- 11) 教員のための博物館の日/教員研修（本館・分館）：（R2年度はコロナのため中止）
- 12) 学校に収蔵された標本類を通じた博学連携（本館・分館）

2 研究機関・大学・団体との連携

①他の博物館・美術館などとの連携

- 1) 資料・標本レスキュー事業（災害で被災した他館の標本を修復する事業）
 - ・平成23年（2011）東日本大震災（岩手県陸前高田博物館標本）
「西日本自然史系博物館ネットワーク」等を経由し被災標本受け入れの打診がある。
当館引受：植物標本 600点、昆虫標本 1,554点
（昆虫標本 3万点、植物標本 1.5万点、貝類標本 5千点が被災）
 - ・令和元年（2019）台風19号による水損被災の薄葉満植物標本群、当館引受 1,089点
 - ・令和2年（2020年）九州豪雨被災（人吉城歴史館）（維管束植物）、当館引受 988点

2) 資料情報発信（GBIFなど）

登録済のデータについては県内外のデータベースにも提供しており、その一つが GBIF（地球規模生物多様性情報機構）（本館からの提供件数 140,321件 [R2年度末]、取りまとめは国立科学博物館）であり、自然誌標本資料の国際的な情報発信にも参画している。

②研究機関・大学・団体などとの協定

中央博物館の特色として、1) 各種資料を保有し、2) 生物相の目録作成（新種記載・新産種記録を含む）活動をおこない、3) 日常的に展示や教育普及活動を実施している、という特色を生かし、他の研究機関と次のような協定を結び、調査研究をはじめとする各種活動の幅を広げている。

1) 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立歴史民俗博物館

- ・タイトル：大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立歴史民俗博物館と千葉県立中央博物館との博物館活動に関する協定
- ・期間：令和3年3月25日～令和8年3月31日(平成23年3月29日締結)
- ・内容：研究教育職員の交流並びに共同研究の実施、博物館の展示活動、展示活動、資料の保存及び活動等を共同で行う。
- ・実績：共同研究（R2年度：科研費等分担4件）、客員教授（R2年度：1件）。

2) 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館

- ・タイトル：日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書
- ・期間：令和3年3月2日～令和6年3月31日
- ・内容：日本語の歴史的典籍データベースを連携して構築する。

3) 東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林

- ・タイトル：東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林と千葉県立中央博物館との連携協力に関する協定
- ・期間：令和3年3月25日(以降1年毎の更新)
- ・内容：調査研究活動、自然誌資料の収集と整理活動、県民・市民向けの展示や学習機会の提供等を共同で行う。
- ・過去の実績：H29年度 報告書『房総丘陵の自然誌』
H30年度 企画展「房総丘陵はすごい - 調べてびっくり、新発見の数々 - 」

③研究機関・大学・団体などとの連携

- 1) 国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）学術研究船の航海に参加
（研究船「かいめい」による沖合海底自然環境保全地域調査 [KM20-10 航海]）
- ・十脚甲殻類・刺胞動物の標本を採集し分類学的な共同研究を実施
（令和2年度：本館・分館）

●現代産業科学館

1 学校教育（小・中・高）との連携

- ①見学者への働きかけ
 - 1) 学校団体の受入れ・ガイダンス、実験・工作教室（R2年度はコロナのため中止）
- ②アウトリーチ
 - 1) 学習キットの貸出「ソーラークッカー」「エレキテル」（R2年度：3団体への貸出）
 - 2) 出張講座（R2年度はコロナのため中止）
- ③職業体験
 - 1) インターンシップ（高校生）/職場体験（中学生）（R2年度はコロナのため中止）
- ④教員への支援
 - 1) 小学校理数教育実践研修（R2年度はコロナのため中止）
 - 2) 教員のための博物館の日（R2年度はコロナのため中止）
- ⑤単位認定支援
 - 1) 県立市川工業高校単位認定支援事業（R2年度はコロナのため中止）
- ⑥市教委・教育事務所との連携
 - 1) 市川市児童生徒科学展（R2年度は審査会のみ実施）
 - 2) 五市合同・技術家庭科作品展（市川市・浦安市・船橋市・習志野市・八千代市教委、葛南教育事務所）（R2年度は審査会のみ実施）
- ⑦科学・産業技術等に係る学校教育事業（部活動を含む）との連携
 - 1) 国立高等専門学校機構木更津工業高等専門学校との連携
「サイエンススクエア」（同校活動紹介、ロボット操縦体験、製作体験、展示など）
（R2年度はコロナのため中止）
 - 2) 県立柏高校天文部連携事業（R2年度はコロナのため中止）
 - 3) 県立市川工業高校インテリアデザイン部校外展（R2年度：来場者 953名）
 - 4) 県立市川工業高校吹奏学部演奏会（R2年度はコロナのため中止）
 - 5) 県立市川工業高校インテリア科卒展（R2年度はコロナのため中止）
 - 6) 県立船橋高校オーケストラ部 SSH 成果発表&コンサート（R2年度：来場者 473名）
 - 7) 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉

2 研究機関・大学・団体との連携

- ①千葉県立県代産業科学館展示・運営協力会との連携
 - 1) 展示・運営協力会展示「これでわかった！未来の技術 2020」
 - ・会期：R2年8月8日～23日（R2年度はコロナのため中止）
- 2) 実験・工作教室（R2年度は13団体からの参加希望。コロナのため以下のみ実施）
 - ア 会員名：千葉工業大学（11/1実施・参加者17名）
 - ・事業名：「浮いてこい！をつくってみよう～身近な浮沈子づくり～」
 - イ 会員名：公益財団法人かずさDNA研究所（11/29実施・参加者14名）
 - ・事業名：「DNAってなに？～DNAを見てみよう！～」

②国立研究開発機構情報研究通信機構（NICT）との連携

NICT と連携し、同機構所蔵「ルビジウム原子時計」の展示や、映像資料「時空標準究極の時計を目指して」・パネル展示などにより正確な時間の提供に係る技術を紹介。

③大学との連携

- 1) 東邦大学理学部（教職員課程単位認定支援のためのボランティア受入れ）
〈R2年度はコロナのため中止〉
- 2) 日本大学工学部〈フライトシミュレータ操縦体験 ボランティア〉
〈R2年度は体験学習を実施せず、技術研修のみ実施 参加者：のべ41名〉
- 3) 博物館実習〈R2年度：6名受入れ〉

④NPO 法人「くらしとバイオプラザ21」との連携

例年3事業を実施。令和2年度：「キッチンサイエンス」（中止）「親子バイオ入門教室」（10/24実施・参加者24名）、「バイオカフェ」（11/7実施・参加者12名）

⑤一般財団法人日本航空協会との連携

「こども模型飛行機教室」を実施〈R2年度はコロナのため中止〉

●千葉県立関宿城博物館

1 学校教育（小・中・高）との連携

- 1) 団体見学の受入状況
令和2年度はコロナ禍のため団体見学の受入を中止した。
令和元年度は11団体631名の見学と案内対応（小学校10校と高等学校1校）
- 2) 出前授業
令和2年度はリモートによる授業を1回（野田市立関宿小学校）
令和元年度は実施せず
- 3) インターンシップ・職場体験
令和2年度はコロナ禍により希望なし。
令和元年度はインターンシップ3日間3名
（県立柏中央高等学校・県立松戸高等学校）
職場体験は2日間5名（野田市立二川中学校）
- 4) 教員のための博物館利用研修会
令和2年度は1日2名（野田市立木間ヶ瀬中学校・県立大多喜高等学校）
令和元年度は希望なし。
- 5) 企画展への協力
令和2年度は県立清水高等学校化学研究部と連携し、立体地形模型の製作を依頼し、企画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」に展示した。

2 研究機関・大学・団体との連携

① 他の博物館・美術館などとの連携

- 1) 千葉県博物館協会・関東博物館協会
上記組織に属し、資料情報の共有や職員の研修等に役立てている。
また災害で館が被災した場合に備えて、東葛飾ブロック内の館園で資料情報のバックアップが可能な状態を維持している。
- 2) 地域連携展示
平成26年度に野田市郷土博物館と流山市立博物館と地域連携巡回展
「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山ー海運へのターニングポイントー」を実施した

② 研究機関・大学・団体等との連携

- 1) 博物館実習
令和2年度は8日間2大学から2名の実習生を受け入れた。
令和元年度は8日間3大学から4名の実習生を受け入れた。
- 2) 展示案内等
令和2年度は茨城大学理学部（40名）から依頼を受け、館内外の展示案内を行った。
令和元年度は国土交通省江戸川河川事務所（11名）から依頼を受け館内案内を行った。
- 3) 出前展示
令和2年度は実施せず。
令和元年度はさわやか県民プラザにおいて「千葉のお宝再発見」の出前展示を5日間行った。

●県立房総のむら

(令和元年度の実績、※は令和2年度実績)

1 学校教育（小・中・高）との連携

- 1) 学校団体の受け入れ
小学校 287 校、中学校 2 校、その他 7 校
- 2) 団体体験の実施
延べ 313 日・30、528 人
- 3) 学芸員による学習支援
昔のくらし（解説）：127 回・3,517 人
- 4) 学習キットの活用
「灯りの歴史」キット（193 回・5,388 人） ※8 回・175 人
「縄文土器施文具」（1 回・97 人）
- 5) 博物館実習
8 日間・大学生 6 人 ※7 日間・大学生 4 人
- 6) 学校への出張体験・出前授業
出張体験：特別支援学校 1 校・12 人（1 日）
出前授業：小学校 1 校・延べ 124 人（2 日）
- 7) 職場体験・職場実習
小学校 44 名（1 日）・中学校 3 名（2 日）・高校生 2 名（2 日）
- 8) インターンシップ
高校生 3 名（3 日）・大学生 2 名（5 日）
- 9) 教員の研修受け入れ
特別支援学校教員 1 名・小学校教員 1 名
- 10) 教職員を対象とした博物館活用研修会
小学校教員 14 名・中学校教員 1 名 ※中学校教員 2 名・高校教員 1 名
- 11) 生産物販売・江戸野菜栽培
高校 2 校

2 研究機関・大学・団体との連携

該当なし

県立博物館・美術館の施設概要と現況



規模(平7開館:職員8名)	R2入館者数
敷地 11,135㎡ 建物 2,172㎡ RC造 平屋、城郭風三層4階	57,700人 (R1: 89,315名) (H30: 95,784名)



規模(昭51開館:指定管理)	R2入館者数
敷地 504,928㎡ 商家・農家等復原家屋 木造・RC造	68,224人 (R1: 216,780名) (H30: 253,240名)



規模(昭54開館:職員4名)	R2入館者数
敷地 13,195㎡ 建物 1,769㎡ RC造 平屋一部2階	2,335人 (R1: 11,275名) (H30: 12,320名)

関宿城博物館 野田市 関宿三軒家143-4
利根川の改修や関宿藩の歴史を紹介する城郭様式の歴史博物館

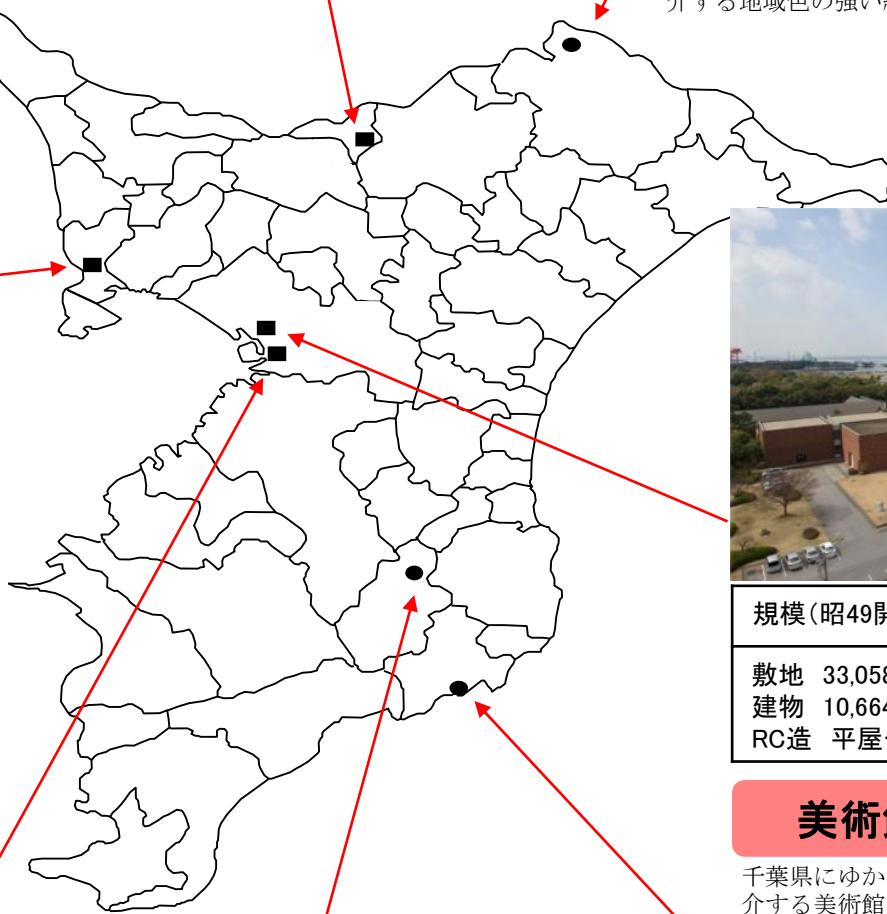
房総のむら 印旛郡栄町 龍角寺1028
江戸時代の街並みや武家屋敷、農家を再現した昔の生活様式や伝統技術に関する体験型博物館(指定管理者:千葉県教育振興財団)

中央博物館 大利根分館 香取市佐原ハ4500
利根川流域の歴史や農業を中心とする産業、自然を紹介する地域色の強い総合博物館(4-9月の期間開館)



規模(平6開館:職員28名)	R2入館者数
敷地 18,182㎡ 建物 8,493㎡ SRC造 地上2階地下1階	17,057人 (R1: 128,819名) (H30: 165,900名)

現代産業科学館 市川市 鬼高1-1-3
千葉県の産業技術や日常生活の中で利用される身近な科学技術を紹介する科学館



規模(昭49開館:職員20名)	R2入館者数
敷地 33,058㎡ 建物 10,664㎡ RC造 平屋一部地上2階	25,418人 (R1: 122,238名) (H30: 111,638名)

美術館 千葉市 中央区中央港1-10-1
千葉県にゆかりのある作家を中心に近代美術を紹介する美術館



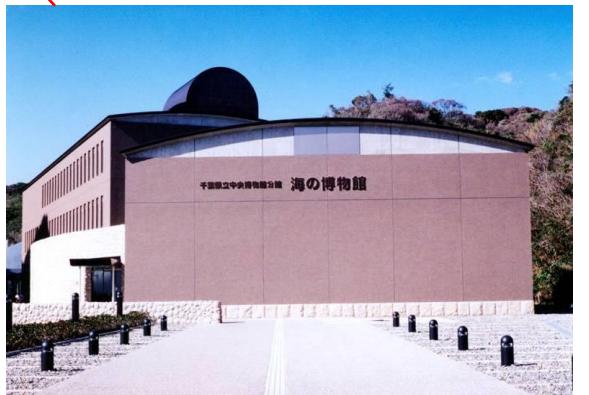
規模(平元開館:職員60名)	R2入館者数
敷地 13,178㎡ 生態園6.6ha 建物 15,254㎡ SRC造 地上2階地下1階	53,864人 (R1: 108,751名) (H30: 154,482名)

中央博物館 千葉市 中央区青葉町955-2
千葉県の自然と歴史を紹介する総合博物館



規模(昭50開館:職員4名)	R2入館者数
敷地 5,673㎡ 建物 2,001㎡ RC造 城郭風4階	43,128人 (R1: 62,419名) (H30: 77,362名)

中央博物館 大多喜城分館 大多喜町大多喜481
房総の城と城下町、武士や庶民の暮らしを紹介する城郭様式の歴史博物館



規模(平11開館:職員11名)	R2入館者数
敷地 7,161㎡ 建物 3,919㎡ RC造 地上3階地下1階	32,029人 (R1: 49,868名) (H30: 51,188名)

中央博物館 分館海の博物館 勝浦市吉尾123
千葉県の海の自然と生きものを紹介する自然誌博物館